

# 平成25年度当初予算

## 『霧島・元気なふるさと再生予算2013』～未来に向けた活力創造予算～

霧島市の平成25年度当初予算が平成25年第1回市議会定例会で審議され、3月27日に可決成立しました。今回は、その内容について概要をお知らせいたします。

### ●各会計予算規模

区分	平成25年度	平成24年度	増減額	増減率
一般会計	530億1,200万円	537億3,900万円	△7億2,700万円	△1.4%
特別会計				
国民健康保険特別会計	150億2,407万円	147億2,963万円	2億9,444万円	2.0%
後期高齢者医療特別会計	11億9,174万円	11億4,114万円	5,060万円	4.4%
介護保険特別会計	96億4,430万円	87億2,360万円	9億2,070万円	10.6%
交通災害共済事業特別会計	2,492万円	2,632万円	△140万円	△5.3%
下水道事業特別会計	16億1,365万円	15億9,146万円	2,219万円	1.4%
温泉供給特別会計	8,300万円	8,374万円	△74万円	△0.9%
小計	275億8,168万円	262億9,589万円	12億8,579万円	4.9%
合計	805億9,368万円	800億3,489万円	5億5,879万円	0.7%

### ●市税の内訳

区分	平成25年度	平成24年度	増減額	増減率
市民税	58億9,850万円	57億6,450万円	1億3,400万円	2.3%
固定資産税	70億1,467万円	72億5,241万円	△2億3,774万円	△3.3%
軽自動車税	3億1,600万円	3億600万円	1,000万円	3.3%
市たばこ税	9億3,000万円	8億5,000万円	8,000万円	9.4%
都市計画税	5億800万円	6億5,800万円	△1億5,000万円	△22.8%
その他	1億1,501万円	1億501万円	1,000万円	9.5%
合計	147億8,218万円	149億3,592万円	△1億5,374万円	△1.0%

### ●市民一人あたりの予算（一般会計）

霧島市の平成25年度一般会計当初予算の市民一人あたりの予算額は、次のとおりとなっています。（総額530億1,200万円を平成25年2月1日現在の人口128,229人で計算）  
特に、児童、高齢者、障がい者の福祉

のための予算（民生費）や、これまでに施設整備のために借入れたお金の返済のための予算（公債費）、総務費、土木費などの構成比が大きくなっています。平成24年度と比較すると、民生費、ごみ、し尿の処理や健康増進のための予算（衛生

費）などが増額、公債費、消防費などが減額となり、市民一人あたりの予算額は、413,417円（対前年度比6,596円の減）となりました。

市民一人あたりの予算  
**413,417円**  
(対前年度6,596円減)



※人口は平成25年2月1日現在の128,229人

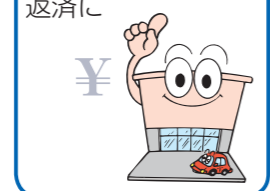
民生費  
**139,410円**  
(対前年度5,477円増)

児童、高齢者、障がい者の福祉推進などに




公債費  
**66,050円**  
(対前年度1,626円減)

これまでの施設整備などで借入れたお金の返済に



総務費  
**48,545円**  
(対前年度376円増)

総務管理、財産管理、企画調整、地域振興、税務事務などに



土木費  
**46,421円**  
(対前年度280円減)

道路、公園、公営住宅の整備などに



教育費  
**37,834円**  
(対前年度350円増減)

学校の管理運営や施設整備および生涯学習の推進などに



衛生費  
**33,321円**  
(対前年度4,748円増)

健康増進事業やごみ、し尿の処理などに



消防費  
**15,356円**  
(対前年度1,671円減)

消防活動や救急業務などに



農林水産業費  
**13,621円**  
(対前年度1,012円減)

農業、林業、畜産業、水産業の振興などに

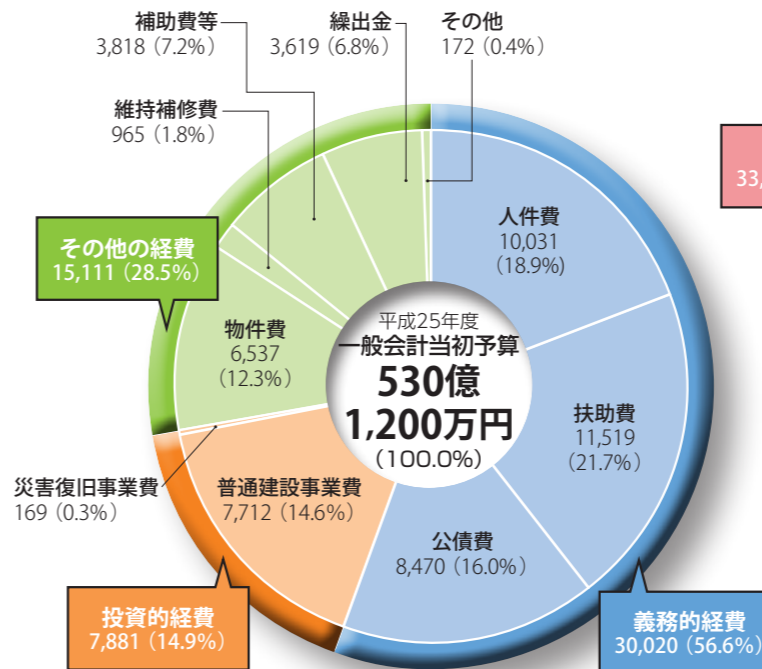


その他  
**12,859円**  
(対前年度12,528円増)

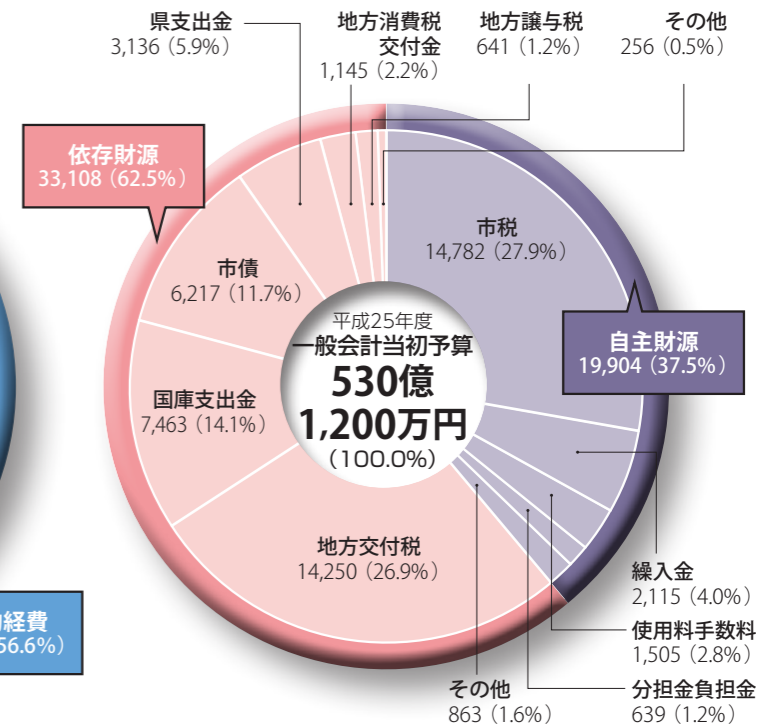
商業、観光の振興および市議会運営、災害復旧などに



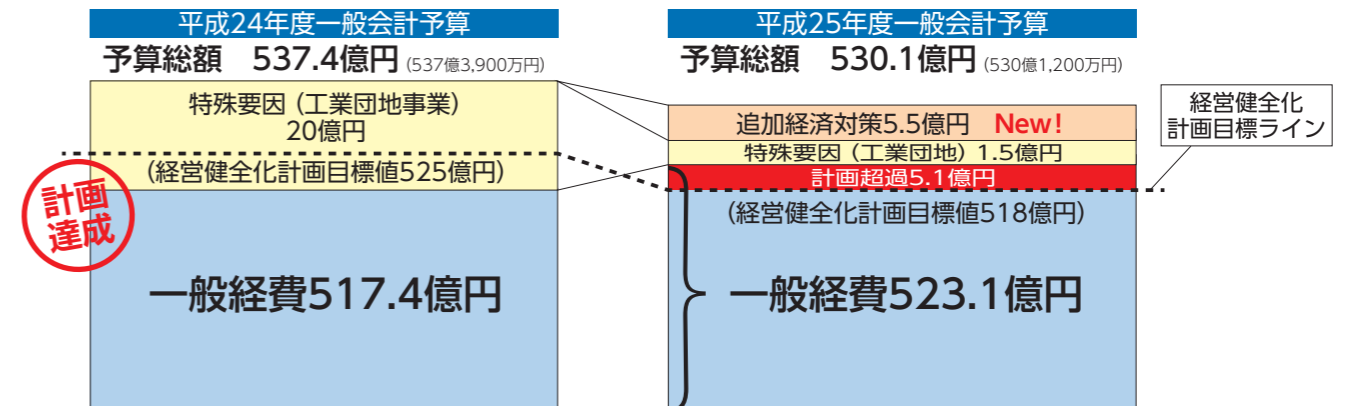
### ●歳出の性質別分類の状況（一般会計）



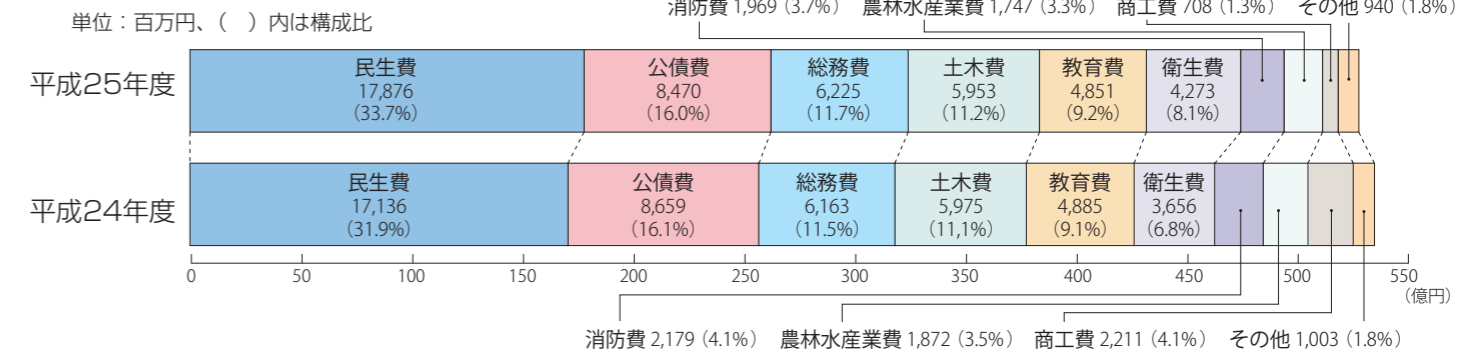
### ●歳入の状況（一般会計）



## 一般会計歳入歳出総額530億1,200万円



### ●歳出の目的別分類の状況（一般会計）



※この予算を編成するにあたっての方針や考え方については、P2～3の「平成25年度施政方針」をご覧ください。

●市債残高

◎年度ごとの推移（一般会計）

区 分	平成23年度	平成24年度	平成25年度
市債借入額	48億7,690万円	59億 960万円	62億1,730万円
公 債 費	86億4,588万円	86億5,889万円	84億6,950万円
市 債 残 高	681億8,645万円	686億5,085万円	674億 340万円

※市債借入額、公債費は当初予算額（一時借入金は除く）

※市債残高の24年度、25年度は見込額

●基金残高

◎年度ごとの推移（一般会計）

区 分	平成23年度	平成24年度	平成25年度
財 政 調 整 基 金	76億5,019万円	72億3,247万円	51億6,924万円
減 債 基 金	17億 493万円	16億8,928万円	16億9,246万円
特 定 建 設 事 業 基 金	24億9,418万円	26億4,901万円	26億5,610万円
その他特定目的基金	61億5,579万円	62億2,779万円	62億 661万円
合 計	180億 509万円	177億9,855万円	157億2,441万円

※24年度、25年度は見込み額

●入湯税および都市計画税の充当事業

(単位：千円)

入 湯 税	事 業 名	入 湯 税
	1. 消防施設等整備事業	3,004
	2. 観光施設整備事業	10,055
	3. 観光振興事業	101,942
	合 計	115,001

(単位：千円)

都 市 計 画 税	事 業 名	都 市 計 画 税
	1. 土地区画整理事業	156,946
	2. 街路事業	65,989
	3. 公園事業	53,783
	4. 下水道事業	191,538
	5. その他都市計画事業	14,095
	6. 公債費	25,649
	合 計	508,000

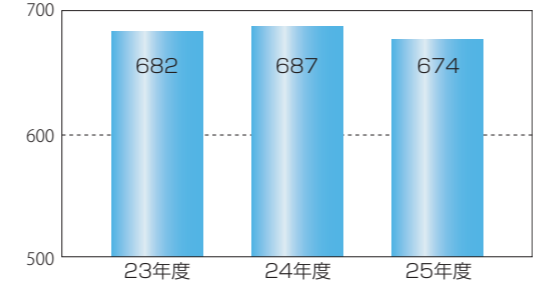
※入湯税は環境衛生施設、鉱泉源の保護管理施設、観光施設、消防施設などの整備および観光の振興に要する費用に充てるため、鉱泉浴場における入湯に對し、入湯客に課す目的税です。

※都市計画税は都市計画事業（道路・公園・下水道）または土地区画整理事業に要する費用に充てるため、都市計画法による都市計画区域内の一部の土地または家屋に課す目的税です。

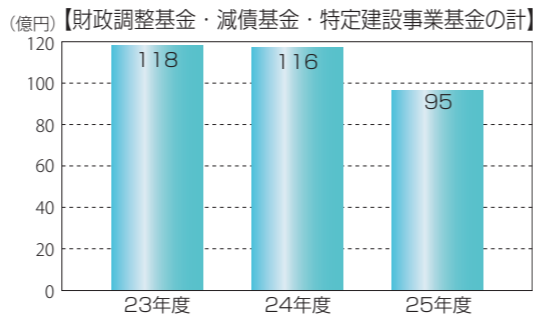
【用語解説】

自主財源	：市税、分担金および負担金、使用料および手数料など自主的に収入ができる財源で、行政活動の自主性と安定性を確保できるかどうかの尺度になるもの。
依存財源	：地方交付税、国庫支出金、県支出金など、国、県から定められたり、割り当てられたりするもの。
義務的経費	：歳出のうち、その支出が義務付けられ、任意に削減できない経費で、極めて硬直性の強い経費。
人件費	：職員給、議員報酬、各種委員報酬、退職手当負担金など。
扶助費	：生活保護法、児童福祉法、老人福祉法などにに基づき支出する経費。
公債費	：市債の元利償還金および一時借入金利子の合計額。
投資的経費	：支出の効果が資本形成に向けられ、道路建設や学校建設など将来に残るものに支出される経費。
普通建設事業費	：道路、橋りょう、学校、庁舎など公共用または公用施設の新増設などの建設事業に要する経費。
物件費	：消費的性質の経費で、賃金、旅費、交際費、需用費、役務費、備品購入費、委託料、使用料及び賃借料など。
維持補修費	：市が管理する公共用施設などの効用を保全するための経費。
繰出金	：一般会計と特別会計または特別会計相互間において支出される経費。

●市債残高



●財政調整に活用可能な3基金残高



●重点的に実施する主要事業

霧島市は、平成20年度から平成29年度までを計画期間とする「第一次霧島市総合計画」に沿って市政経営をしていくこととしています。その中で、まちづくりの課題を29施

策として、そのうち前期5か年の目標達成度が高い施策をさらに伸ばす観点および、達成度が低い施策の改善を図る観点から、次の4つの施策を「重点施策」と位置づけています。



子育て支援センター

(単位：千円)

【さらに伸ばす観点から】

- 1 生活基盤の充実
- 2 子育て環境の充実

【改善を図る観点から】

- 3 農・林・水産業の振興
- 4 観光業の振興

快適で魅力あるまちづくり	たすけあい支えあうまちづくり	活力ある産業のまちづくり	
1 生活基盤の充実	2 子育て環境の充実	3 農・林・水産業の振興	4 観光業の振興
1. 市営住宅改善事業 103,532 2. 土地区画整理費 674,400 3. 公園整備事業 32,715	1. 子ども医療費助成事業 288,940 2. 養育医療費給付事業 22,635 3. 妊婦健康診査事業 121,138 4. 児童手当支給事業 2,375,395	1. 子牛育成牛舎整備助成事業 4,500 2. 農道・用排水路整備事業 81,573 3. 農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業 32,346 4. 団体営農業用河川工作物応急対策事業 10,200 5. 農業公社設立準備事業 4,522 6. 青年就農給付金事業 14,250 7. 霧島産物等ブランド確立PR事業 7,126	1. 観光客誘客事業 6,059 2. 国立公園「霧島」指定80周年記念事業 1,200 3. 外国人観光客誘致促進事業 4,836

その他の施策

自然環境の保全・生活環境の向上	学校教育の充実	市民参加によるまちづくりの推進	その他
1. 合併処理浄化槽設置整備事業 168,427 2. 公共下水道整備費 492,800 3. 特環下水道整備費 35,500 4. 10万本植林プロジェクト事業 10,129 5. 住宅用太陽光発電導入支援事業 78,589 6. 生物多様性保全推進支援事業 4,532 7. 河川景観保全アダプト(里親)制度推進事業 3,924	1. 特別支援教育推進事業(小・中学校) 37,000 2. いじめ・不登校問題対策サポート事業 8,304 3. 子どものサポート体制整備事業 3,696 4. 学校施設整備事業(小・中学校) 279,277 5. 中学校武道場整備事業 6,000 6. 国分中央高校活性化事業 10,836 7. 国分中央高校施設整備事業 320,981	1. 無線・有線放送施設整備支援事業 99,669 2. 地区自治公民館等の集会施設等整備支援事業 32,231 3. 移住定住促進事業 32,420	1. 横川総合支所整備事業 231,358 2. 住宅リフォーム支援事業 51,205 3. プレミアム付商品券発行助成事業 108,000 4. 中小企業経営改善促進助成事業 40,000 5. 国分総合プール総採用自動計時審判装置更新 18,000 6. まきはら運動公園パークゴルフ場増設事業 84,000 7. 補聴器助成事業 740

元気！霧島パワーアップ・プラン（市単独追加経済対策）

<具体的事業>（一部は再掲）		<期待する効果>
<b>企業・事業者向け</b>		雇用拡大（維持） 事業拡大（改善・継続） 企業マインドの改善 個人消費拡大 省エネ・防災・ 少子高齢化対応の促進 生活者の安心感醸成
1. 中小企業経営改善促進助成 40,000 2. 利子補給制度 58,000 3. 地場産品優先利用（購入）やPR (編成方針)		
<b>個人向け</b>		
1. プレミアム付商品券の発行助成 108,000 2. 住宅リフォーム支援制度 51,205 3. 子ども医療費助成制度 288,940		

(注) 掲載した事業は、予算の中から「重点施策」と「その他の施策」ごとに、「新規」事業と特色ある事務事業および事業費を掲載しています。